

8月

1. 夜回り（8月8日）

前日まで真夏日できょうの昼までは晴れ模様が続いていたが、台風の接近で夕方から雨に変わり、空気もムンムンする。（まったく日頃の行いまで考えたくない）1人で出かけた。アメリカ行き日程がなかなか決まらない息子は、それでも家で準備に追われている。私の夜回りの相棒に、Wさんは北仙台教会のSさんという建築士の方を付けてくれた。私より少し年上の方のようだが、互いの息子のことに話がはずんだ。

旧図書館のHさんは私たちの行くのを待っていてくれた。「いつもいなくて迷惑かけてたからね」と言って雨の中でニコニコしていた。Oさん「七夕祭りの間ここを出されてねえ。あちこち泊まり歩いて大変だったよ。それこそホームレスしてた」ブラックユーモアとも何とも言いようなく、顔を見合って思わず大笑いした。30数年ぶりというぎっくり腰にも悩まされていた。「だから寝てばっかりいます」と。

道路を挟んでOさんとは反対側の陸橋下に1人いると聞いて出向いた。Smさんといい、まだ若く丁寧な方だった。炊き出しに来たことがないというのでお誘いした。橋下ハウスにはきょうは4人いて、キャンドルを灯したテーブルで迎えられた。「歓迎会のようなですね」と言うと、皆さんがニコニコした。

2. 炊き出し（8月12日）部活の試合のため私は不参加。Mが教え子と一緒に出てくれた。

献品 割り箸140膳 海苔40枚 ズボン5 ポロシャツ9 靴1 ポシェット1 マフラー2 手袋1
提供 高校職員 幼稚園保護者

9月

1. 夜回り（9月6日）

この日も昼まで晴天で、夕方から雨。夜回りの歩を進めるほどに雨脚が強まった。きょうの相棒のIさん（西仙台教会のご婦人）が気の毒だった。出発前のカレーは、薬膳作りがお休みなことから普通味だった。そこでの会話。息子は行ったのか？はい。いつ？30日に11時半の新幹線が出ました。予定ではこちらの31日のお昼頃には着いたという連絡があるはずだがない。乗り換えのシカゴ空港は世界一でかいそうで、もしややっぱり別の所へ行ったかなと、親は真剣に悩みました。一人なの？はい、皆そうさせられるそうです。へええ。で？22時間の予定だったが28時間後にやっと現地のホストファミリー宅から「お母さん着いたよ」と死んだような声で連絡が入ったそうです。なんていう所？ミネソタ州といってアメリカ最北部。近くに湖がたくさんあって、冬はマイナス20度になって氷が50cm張るそうです。それはそれは等々……。

国際センターの裏のベンチの方にまず案内を置いた。この雨なので表の公園は不在だろうとは思いながら一応回ってみることにしたら、ベンチに近づくより前に向こうから誰かが手を振ってきた。「待ってました。Hさんに相談したいことがあって。上手く連絡がつかんのです」そこでケータイを入れ、かした。Stさんというまだ若いこの方は支援センター、その後のアパートから家賃が払えずに出ている。金曜日（8日）に失業手当11万が出ることになっているが住居がないとその後もらえない。そんな悩みだった。次にまた相談する打合せになってStさんは落ち着いたようだった。旧図書館でHさんと会う。Oさんは、息子が寒い所へ行った、と話したらカッカッカと笑った。Smさんは、すみませんすみませんと繰り返した。「今度金ある時カンパしますから。これ（夜回り）たいへんだもの…」こんなこと言われたのはこちらも初めてだった。「そんなこといいから元気になってください」きょうは、橋下ハウスの皆さんはキャンドルの明かりもなく静かだった。雨の中Iさんがいていねいに5人分の味噌スープをカップにつくって差し上げるので、口出しできずに皆でじっと見ていた。しかしここは最終の場所なので残りの具もポットのスープも結局全部鍋に移してしまう。申し訳ない手間を掛けさせたのだった。

2. 炊き出し（9月9日）私は練習試合で不参加。Mが教え子と一緒に出てくれた。

献品 米 20kg×1, 10kg×1, 3kg×1, 2kg×3, 1kg×2
 ジャガイモ3kg 味噌パック1 梅干し3瓶 のり10枚×3
 割り箸50膳 洗面用品5種×50 ハンドタオル8
 ズボン5 トレーナー5 ポロシャツ9 セーター類5
提供 小学校保護者多数・職員、幼稚園保護者一件、高校職員一件
献金 3,861円 小学校の募金

次の炊き出しは10月14日です。よろしくお願いします。